

新潟県立新潟工業高等学校令和4年度入学生修学旅行事業委託仕様書

1 委託事業名

新潟県立新潟工業高等学校令和4年度入学生修学旅行事業

2 修学旅行の目的

- (1) 企業訪問を通して、地元では見聞できない先端技術に触れ、工業分野の幅広い視野を身につける。
- (2) 大学訪問を通して、自己の進みたい方向性を見定め、これからの高校生活のあり方を考える。
- (3) 県外での集団行動を通して、協調性や公共心の向上を目指す。
- (4) 県外の文化に触れ、新潟県との違いを把握し、自己の将来像を考える。

3 旅行期日

令和5年12月5日（火）～12月8日（金）

4 研修地

方面は事業所に一任する。

安全で、大学や企業訪問が可能であり、無理のない行程が組める地域とすること

5 行程（概要）

令和5年12月5日（火）新潟県立新潟工業高等学校集合・出発

令和5年12月8日（金）新潟県立新潟工業高等学校帰着・解散

6 参加人数（予定）

332名（生徒320名、引率教員12名）

7 委託業務の内容

- (1) 修学旅行の日程表の作成
- (2) 旅行中の交通手段及び宿泊先の確保
- (3) 企業・大学訪問等の企画及び現地でのサポート
- (4) 校内における保護者説明会及び事前・事後研修の企画・運営
- (5) 事業実施にかかる諸手続等
- (6) 修学旅行のしおりの作成、参加者への事前・事後の諸連絡及び実施期間中の参加者の健康管理等

※ 非常事態（新型コロナウイルス拡大等）による代替案作成も含む

8 研修内容

- (1) 各工業科（機械・電気・工業化学・土木・建築コース・建築設備コース）に関連する見学
- (2) 企業見学
- (3) 大学訪問（工学部を主とする）

生徒は、(2)または(3)を選択するものとする。

9 現地滞在方法

- (1) ホテル（全員が同一施設かつ一部屋当たり2名以上で宿泊できること）
- (2) 性別に配慮した宿泊階層等の区別が可能であること
- (3) 宿泊施設で職員が打合せを行う部屋を確保すること

10 交通手段

- (1) 移動は、貸切りバス又は公共交通機関を利用するものとし、出発から帰着まで生徒全員での移動手段を確保すること
- (2) 現地研修の際、引率教員の交通手段を確保すること

11 添乗員

- (1) 出発から帰着まで、添乗員は8名以上であること
- (2) 女子生徒対応のため、女性添乗員を1名以上配置すること
- (3) 看護師の同行は原則1名で、隊を分ける場合は隊毎に1名同行すること

12 見積

- (1) 研修一切に係る費用を見積もること
- (2) 費用変動があるものについては、その旨を明記すること
- (3) 提示した内容以外に係る費用についても、参考として別紙提出すること